

■表 1：出産回数別出生数の推移

(人)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成23年比
総計	4498	4475	4402	4443	4395	4345	4076	3927	3708	3677	3448	3332	74.1%
第1子	2178	2215	2219	2232	2208	2141	1957	1889	1725	1808	1718	1654	75.9%
第2子	1757	1687	1627	1628	1651	1662	1637	1533	1477	1355	1250	1212	69.0%
第3子	471	470	460	488	430	459	405	417	412	418	393	377	80.0%
第4子	79	81	81	75	77	65	66	70	71	80	72	71	89.9%
第5子	10	18	12	16	21	11	7	10	15	12	11	14	140.0%
第6子以上	3	4	3	4	8	7	4	8	8	4	4	4	133.3%

※ 西宮市統計書（保健所保健総務課）の数値を抜粋

■表2：利用保留児童・内訳の推移

(人)

	R4	R5	R6	R7
申込者数(A)	3226	3330	3493	3402
入所児童数(B)	2294	2218	2235	2254
利用保留児童数(C) = (A) - (B)	932	1112	1258	1148
待機児童外				
育児休業中(D)	225	344	368	183
求職活動休止中(E)	46	44	43	36
企業主導型保育事業に入所(F)	148	202	234	220
特定の保育所等のみを申込(G)	461	466	492	633
待機児童 = (C) - [(D) + (E) + (F) + (G)]	52	56	121	76

- 1号認定児童…満3歳以上、
保育を必要とする事由に該当しない。
- 2号認定児童…満3歳以上、
保育を必要とする事由に該当する。
- 3号認定児童…0歳～2歳
保育を必要とする事由に該当する。

「長時間預かりを実施する私立幼稚園」も対象とした
神戸市の人材確保支援

- 保育人材の確保・定着促進にかかる一時金（最大 160 万円）
1・2 年目：最大 30 万円、3～7 年目：最大 20 万円
- 保育士奨学金返還支援事業
神戸市在住で採用後 7 年目まで。月額 5 千円まで補助。
- 未就学児を持つ保育士に対する保育料一部貸付
月額上限 2 万 7 千円（最大 1 年間）。
新たに保育士として勤務、産後休暇または育児休業から復帰
する際の子供の保育料の半額を補助。
- 潜在保育士等職場復帰支援一時金
パート職員として「朝」もしくは「夕」の時間帯、または、「休
日」を含む勤務を行う場合 10 万円の一時金を支給。

■表3：留守家庭児童育成センター需要率の推移

待機児童：218 名

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
育成需要率	30.89%	32.75%	35.47%	37.42%			
(参考)	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
保育需要率	31.39%	33.72%	35.64%	37.57%	40.22%	41.88%	43.94%

現在待機が生じているもしくは、来年度以降に生じる可能性が高い小学校では、
直営型の放課後キッズの開所時間を委託型に合わせる、もしくは、直ちに委託型へ移行すべき。